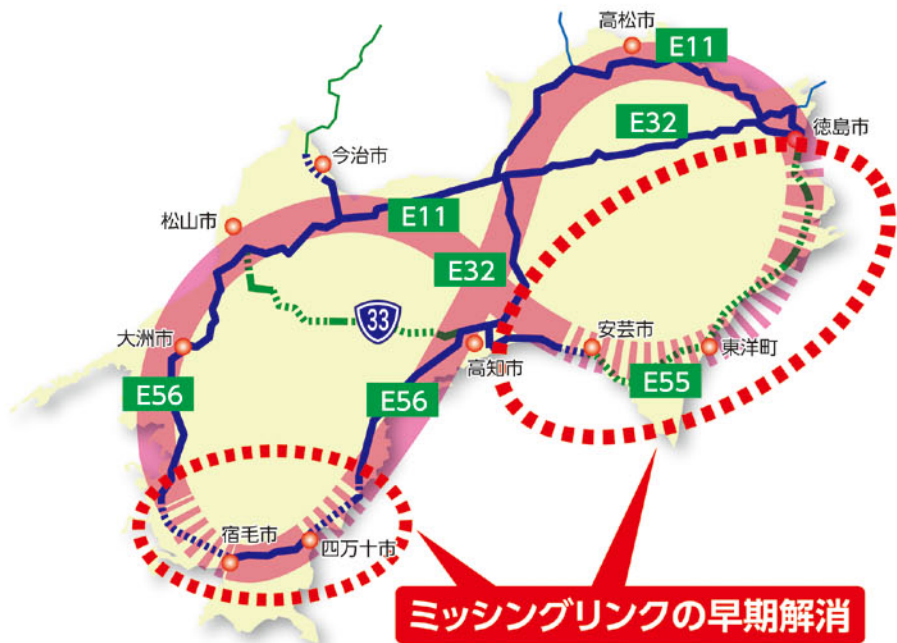


高規格道路の状況 (令和8年3月31日時点)



■ 四国8の字ネットワーク

四国4県をつなぐ高規格道路ネットワークの形が「8の字」を描いていることから「四国8の字ネットワーク」と呼ばれています。

本四三架橋と一体となり、四国の経済活性化を支え、防災力の向上に不可欠です。

※全体延長：約800km（うち高知県内の計画延長約260km）

※構成：四国縦貫自動車道、四国横断自動車道、高知東部自動車道、阿南安芸自動車道

■ 高規格幹線道路

四国横断自動車道では、窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路、宿毛内海道路の整備が進められています。

高知東部自動車道では、南国安芸道路の整備が進められています。

■ 地域高規格道路

阿南安芸自動車道では、海部野根道路、野根安倉道路（直轄権限代行）、北川道路（県事業）、奈半利安芸道路、安芸道路の整備が進められています。

高知松山自動車道では、未事業化区間である「いの～越知」間の早期事業化に向け、県と関係市町村が連携して取り組んでいます。

● 高知松山自動車道 延長L=約100km

起点 高知県吾川郡いの町

終点 愛媛県松山市

- ・越知道路(L=4.0km)
- ・いの～越知(約19km)

● 阿南安芸自動車道 延長L=約110km

起点 徳島県阿南市

終点 高知県安芸市

- ・海部野根道路(14.3km)
- ・野根安倉道路(8.5km)
- ・北川道路1工区(9.0km)
- ・北川道路2-2工区(4.0km)
- ・奈半利安芸道路(13.1km)
- ・安芸道路(5.8km)

■ 暫定2車線区間の4車線化の効果 (平成30年7月豪雨における高知自動車道の事例)

- ・被災を免れた下り線を活用した対面通行での早期通行再開
- ・これまでに経験したことが無い大規模災害の発生からの早期の4車線復旧

